

支え合いでいつまでも安心な暮らし

令和 2 年度

介護保険の状況

■問合せ 健康福祉課介護保険グループ (☎74-3001)

介護保険制度は、介護が必要になった高齢者などがサービスを利用したときに、利用料の9割（一定以上の所得がある人は8割、現役並みの所得がある人は7割）を保険給付する制度です。

保険からの給付費は、65歳以上の人がある介護保険料と40歳～64歳までの人の医療保険に加入される介護分を合わせて約半分、残りの約半分を国・道・町の負担金で賄っています。

超高齢社会の中、町でも要支援・要介護の認定者数、介護給付額は年々増加しています。高齢者が安心して暮らせるよう、社会全体で支える仕組みになっているので皆さんの理解と協力をお願いします。

また、保険料の負担を軽減するため、一人ひとりができるだけ長く健康でいることも大切です。ぜひ、日ごろから健康管理や適度な運動を心がけましょう。

みんなが安心して暮らすためには、健康を守ることが大切なんだね！



介護保険料

- ・徴収方法は、年金から天引きされる特別徴収、町から送付される納付書で納める普通徴収があります。
- ・介護保険料の令和2年度分の収入額は約1億6027万円で、収納率は99.47%でした。

介護保険被保険者数 (令和3年3月31日現在)

- ・第1号被保険者数 (65歳以上) **3,566人**

■要介護 (支援) 認定者数 (令和3年3月31日現在)

区分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計 (前年度差)
認定者数 (人)	112	85	168	126	86	75	52	704 (+14)

■居宅介護サービス利用者数

(訪問介護、通所介護、短期入所、福祉用具貸与など)
(令和3年2月サービス提供分)

区分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計 (前年度差)
受給者数 (人)	35	33	99	62	23	9	8	269 (-21)

■地域密着型介護サービス利用者数

(グループホーム、小規模特養、小規模通所介護)
(令和3年2月サービス提供分)

区分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計 (前年度差)
受給者数 (人)	0	0	24	32	19	10	5	90 (0)

■施設介護サービスの利用者数

(令和3年2月サービス提供分)

区分	介護老人福祉施設 (特養)	介護老人保健 施設	介護療養型 医療施設	介護医療院	計 (前年度差)
受給者数 (人)	89	21	19	5	134 (-19)

■介護サービスの利用に対する保険給付費

サービスの種類	保険給付額
居宅サービス	2億1501万4476円
訪問サービス	7539万8158円
通所サービス	6571万7677円
短期入所サービス	280万1313円
福祉用具・住宅改修サービス	1523万4161円
特定施設入居者生活介護サービス	2166万4294円
居宅介護支援・介護予防支援	3419万8873円
施設サービス	4億9052万5388円
地域密着型サービス	1億9241万8594円
その他の給付	8970万0701円
高額介護・医療合算サービス	2964万0853円
特定入所者介護サービス	5938万1888円
審査支払手数料	67万7960円
計	9億8765万9259円 (前年度差 +914万8486円)

■地域支援事業にかかった費用

地域支援事業は、高齢者の介護予防や介護が必要な状態になっても自宅で生活を続けられるように支援するための事業です。(地域包括支援センター人件費などを含む)



事業の区分	費用額
介護予防・日常生活支援総合事業 (介護予防教室など)	2264万7584円
包括的支援事業 (包括の運営、生活支援体制整備など)	3523万6170円
任意事業 (紙おむつなどの支給、適正化事業など)	104万0933円
計	5892万4687円 (前年度差 -782万3331円)